



### 稲作体験バスツアー ～みんなで田植えをしたお米の稲刈りをしてきたよ!～



みんないい笑顔。おいしいお米が楽しみ!

青少年対策お台場地区委員会主催の稲作体験バスツアーで、5月17日に皆で田植えしたお米を10月12日に刈り取ってきました。天候不順のため、なかなか稲刈りをする事ができませんでしたが、無事に収穫を迎えました。澄み切った青空のもと、東武動物公園隣の「新しい村」に到着した61名は、5月にみんなで作ったかかしがしっかり見守ってくれていたおかげで黄金色に輝く稲穂に大感激!

早速刈り取り作業の手順の説明を受け、大人も子どもも一生懸命に稲を刈り、稲ワラで束ね、稲架(はざ)にかけていきます。天日干して脱穀されたお米は、後日参加者のもとに届くということで、とっても楽しみです。

親子で参加している人たちも多かったので、きっとこのお米が届いたら、とってもおいしいごはん楽しい思い出話で盛り上がる食卓になりますね。



稲刈りは初めて!わくわくするね!

### 楽園まつり ～ハッピーネイチャーハロウィン～

10月24日に台場児童館で開催された今年の「楽園まつり」はズバリ!ハロウィン!食べ物やさんもゲームコーナーも雰囲気ばっちり。途中から降り出した雨もノープロブレム!ホットでハッピーなおまつりでした。



魔法のスーパーボールすくい?



品揃え豊富なごものやさん



手作りのスイーツが好評のカフェ



たこやき・焼きそばは大人気!

### 第2回お台場運動会 ～みんな集まれ、木枯らしなんか吹き飛ばそう!!～



準備体操はしっかりね

木枯らし1号の発表があった11月3日、港陽小・中学校の校庭で「第2回お台場運動会」が、青少年対策お台場地区委員会主催、お台場防災協議会とお台場地域スポーツ振興運営協議会の共催で開催されました。地域住民の親睦を深めるために昨年度始まった大会は、台場の一番街、三番街、五番街、二丁目の4チームに分かれた対抗戦で、昨年の第1回大会の優勝チームは二丁目チームでした。今年は団体競技の他に個人競技などの種目も増えて、お昼ごはんもチームごとに集まって食べるなど、幼児からおじいちゃんおばあちゃんまで、みんなが楽しく近所づきあいができる大会となりました。

とはいえ、競技になれば皆真剣。「綱引き」や「対抗リレー」では、子どもから大人まで、本気モード全開での競技となりました。また、真剣さのなかに、なぜか笑ってしまう「おかもち競走」や「カードめくり」などもあり、競技者も応援する人たちも寒さを忘れる一日となりました。

第2回大会の優勝チームは一番街でした。おめでとうございます。



結構難しい、パン食い競走



なぜか大爆笑!おかもち競走



力を合わせて、オーエス!



子ども・大人のリレーは盛り上がる

## 芝浦港南地区の歴史散策



### 協働会館 (港区指定文化財) 芝浦1-11-16

芝浦1丁目の協働会館をご存知ですか? 協働会館は、昭和11(1936)年に芝浦花柳界の見番として建てられたものです。木造2階建ての立派なつくりで、誰もが目を引く建物でした。1階には事務室・応接室等が、2階には100畳の大広間があり、芸者の踊りの稽古場として使われていました。芝浦花柳界が衰退した後は、東京都港湾局が管理していました。平成12(2000)年に閉鎖されるものの、平成21(2009)年4月1日付けで港区に無償譲渡され、11月には、港区指定文化財に決定されました。

その協働会館に詳しい、元芸者の北村静子さんと、協働会館の保存活動をされている芝浦1丁目町会の中島恭男会長に、協働会館についてのお話を伺いました。

#### 北村静子さんのお話

協働会館は、私が9歳のときに建てられました。子どものころ、2階で踊りの稽古を家元のお弟子さんにしてもらうことができ、出入りしていました。舞台が広いので、踊りの稽古をしていて気持ちが良かったのを覚えています。これからも、落語の会等で活用していけたらいいですね。

#### 中島恭男・芝浦1丁目町会会長のお話



中島恭男 芝浦1丁目町会会長

この建物は、波乱万丈な人生を送っています。私は、戦後東京都港湾局に移管されてからの様子しか実際に見ていませんが、今から7～8年近く前には、完全に壊そうという話にまでなりました。それが今では、港区指定文化財に登録されました。ただ、文化財になるだけでは意味がない。協働会館は、芝浦の財産です。今後は、行政と地域と一緒に守り、活用していかなければいけないと思います。



芝浦1丁目にて(昭和20年代撮影)



北村さんの日本髪、よくお合いですね!

### 埠頭公園 海岸3-14-34

芝浦・海岸地区のもう一つの歴史的な場所といえば、海岸3丁目にある埠頭公園です。この付近から、明治43(1910)年11月に白瀬轟中尉率いるわが国初の南極探検隊が出航しました。それを記念して、公園には、南極探検隊の碑、探検船の遊具、ペンギンの像など、南極をイメージしたものがあります。そこに、新たなシンボルが加わりました。砕氷艦「初代しらせ」のスクリーブレード(羽)の1枚です。この



「初代しらせ」とは、南極地域観測隊員および物資の輸送に利用された砕氷艦で、平成20(2008)年7月に退役しました。港区では、海上自衛隊から「初代しらせ」のスクリーブレードの無償貸与を受けました。南極探検隊にゆかりの深い埠頭公園に、皆さん足を運んでみてください。



設置されたスクリーブレード



11月7日に行われた除幕式の様子



除幕式には、大勢の方にご出席いただきました